

# アドベンチャートラベルに対応した新しいガイド制度の創設について

## 【提言・概要版】

### 顧客推奨度（NPS）調査及び旅行会社等による評価制度

#### 国際資格等（オプション）

外国語	サステナビリティ	ファーストエイド	安全管理	自然・歴史・文化	顧客・グループ
研修受講【英語対応可】 CEFR B2 / 通訳案内士	Leave No Traceトレーナー・ GSTCトレーナー等取得	WAFA等取得	修了チェック合格（複数の研修講師による）		
// 【日常会話可】 CEFR B1	北海道サステナブルガイド トレーニングプログラム 受講	上級救命講習等 受講	〔 3分野研修：ATツアーの基礎知識等 + フィールドトレーニング 〕 [座学] [実地]		

### 外国語 及び ATGS（アドベンチャートラベルガイドスタンダード）への対応

### 技術能力基準の充足（分野毎・日数（最低ライン・アクティビティは道マスターガイド等の推薦）

#### アクティビティガイド

#### 北海道アウトドアガイド資格

< 専門分野資格 >

山岳

トレイル  
ライディング

ラフテ  
ィング

カヌー

自然

(SUPと連携する3分野)

SUP

#### 既存民間資格

SIJ※

JCGA

JCTA※

JMGA

サイクリング

オフ  
ピステ

バックカ  
ントリー

#### スルーガイド

ATGS 3分野研修受講

英語資格  
(通訳案内士・  
CEFR B2相当以上)

旅程管理主任者  
(国内/総合)

### 北海道アウトドア検定（ATGS等に対応する幅広い知識）

### 分野の拡大（ヨコの広がり）

※ 一部、取組中の課題等あり

市場評価

高付加価値化

技術等の保証（要件化）

能力の向上（タテの広がり）

## ～ 要 旨 ～

<b>趣 旨</b>	アドベンチャートラベルにおいて求められる、地域の生態系への配慮、顧客のニーズを汲んだ柔軟な対応など、幅広くかつ質の高い役割を果たすことができる、 <b>新たなガイドの認証制度を創設</b> し、2023年度から試行開始するとともに、制度の周知や人材育成・確保等の取組を総合的に推進することにより、 <b>国際的にも評価される、誘客効果の高い、稼げるガイド制度を目指す。</b>
<b>役割分担 ・ 定義</b>	<b>アクティビティガイド</b> ：アドベンチャートラベルについて十分理解し、それぞれのアクティビティに対する高い技術及び専門性を併せ持ち、アドベンチャートラベラーからの要求に対応できるガイド <b>スルーガイド</b> ：アドベンチャートラベルについての十分な理解と北海道（地域）に関する多様な情報を持ち、自身もツアーに参加しつつ、顧客管理を担い、ツアー参加者とアクティビティガイドを含めた地域関係者及び旅行会社等との橋渡しを行うコーディネーター
<b>考 え 方</b>	既存の北海道アウトドアガイド制度を土台として、 <b>対象分野の拡大（ヨコの広がり）</b> や <b>質の高いガイド能力の向上（タテの広がり）</b> を図る。
<b>分野拡大 (ヨコの広がり)</b>	既存の民間資格と連携し、北海道アウトドアガイド制度の5分野（自然、山岳、カヌー、ラフティング、トレイルライディング）に加え、サイクリング、スタンドアップパドルボード（SUP）、オフピステ（サイドカントリー）及びバックカントリースキー等に拡大
<b>能力向上 (タテの広がり)</b>	<b>技術等の保証（要件化）</b> ：必要となる民間資格等に加え、アドベンチャートラベルガイドスタンダード（ATGS）に対応する幅広い知識を保証するため、 <b>北海道アウトドア検定の取得（北海道アウトドアガイド資格保有者は免除）を要件化</b> 。併せて、分野毎に日数ベースの <b>技術能力基準を設け、それを充足した者をガイドとして認証</b> <b>高付加価値化</b> ：ATGSの5つの中核能力に対応した資格等の取得や研修の受講等の状況を確認し、 <b>国際資格等に対応していることを対外的に表示</b> <b>市場評価</b> ：市場や旅行会社からの評価されるガイド制度を目指し、 <b>顧客推奨度（NPS）調査</b> 及び <b>旅行会社等による評価制度を導入</b>